

## 臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2004年1月1日～2021年3月31日までの間に膵炎後の膿瘍に対して内視鏡的なドレナージ処置を行った方

■ 研究課題名

Walled off necrosis および pancreatic pseudocyst に対する内視鏡治療の有効性と安全性の検証に関する多施設後方視的研究

■ 当院の研究責任者(所属)

中路 聡 (消化器内科)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

膵炎後合併症である膿瘍に対する内視鏡的ドレナージ処置の短期的・長期的な効果を明らかにする目的で、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。

研究実施期間:2022年3月15日～2024年3月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、性別、身長、体重、病歴、検査データ、診療録、急性膵炎発症時の状態、膿瘍形成時の状態、内視鏡治療後の経過、処置関連合併症の発生状況、等

■ 共同研究機関との情報の提供・提供の方法

本研究は多施設共同研究であり、以下の研究機関へ電子的配信により、提供いたします。

代表機関名:千葉大学大学院医学研究院 消化器内科 研究責任者:加藤 直也

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属):白鳥俊康 (消化器内科)

電話:04-7092-2211(代表)